

第1回理事会報告

日 時 平成23年4月19日(火) 午後1時～同2時35分
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<理 事> 高津茂樹、川添堯彬、佐藤田鶴子、山崎芳昭、
福田仁一、森戸光彦、江里口彰、向井美恵
上西秀則、覚道健治、神原正樹、勝海一郎、
榎本貢三、後藤滋巳、吉江弘正、俣木志朗、
高田隆、栗原英見、渋谷敏、嶋田昌彦、
金子明寛、荒木孝二、古谷野潔、有地榮一郎
一戸達也、松村英雄、中島信也、朝田芳信

□日本歯科医師会
<会 長> 大久保満男
欠席者 <理 事> 佐々木啓一

[議長 江藤会長]

開会に先立ち、東日本大震災で犠牲になられた方々に哀悼の意を表し、黙禱が捧げられた。

1. 開 会

江藤会長より、開会の辞。

2. 挨拶

江藤会長および大久保日歯会長より、挨拶がなされた。

3. 決定事項

(1) 理事の指名

江藤会長より、既に第85回評議員会において事前承認を受けている専門分科会、日本歯科医師会会長並びに学会会長指名の理事について、資料に基づき報告。（下表参照）

(2) 副会長の指名

江藤会長より、既に第85回評議員会において事前承認を受けている標記について、資料に基づき報告。（下表参照）

(3) 総務理事（1名）、常任理事（12名）の指名

江藤会長より、既に第85回評議員会において事前承認を受けている標記について、資料に基づき報告。（下表参照）

役 職	氏 名	所属（勤務先）
会 長	江 藤 一 洋	東京医科歯科大学名誉教授
副 会 長	佐 藤 田 鶴 子	日本歯科大学生命歯学部教授
副 会 長	荒 木 孝 二	東京医科歯科大学教授
総務理事	栗 原 英 見	広島大学歯学部教授
常任理事	川 添 堯 彬	大阪歯科大学学長
	山 崎 芳 昭	日本歯科医師会常務理事
	福 田 仁 一	九州歯科大学学長
	向 井 美 恵	昭和大学歯学部教授
	上 西 秀 則	福岡歯科大学教授
	覚 道 健 治	大阪歯科大学教授
	勝 海 一 郎	日本歯科大学生命歯学部教授
	後 藤 滋 巳	愛知学院大学歯学部教授
	一 戸 達 也	東京歯科大学教授
	佐々木 啓 一	東北大学大学院歯学研究科教授
	松 村 英 雄	日本大学歯学部教授
	中 島 信 也	日本歯科医師会常務理事
理 事	高 津 茂 樹	日本歯科医療管理学会会長
	森 戸 光 彦	鶴見大学歯学部教授
	江里口 彰	東京都開業
	神 原 正 樹	大阪歯科大学教授
	榎 本 貢 三	神奈川歯科大学教授
	吉 江 弘 正	新潟大学歯学部教授
	俣 木 志 朗	東京医科歯科大学教授

高田隆	広島大学歯学部教授
渋谷鉦	日本大学松戸歯学部教授
嶋田昌彦	東京医科歯科大学教授
金子明寛	東海大学医学部教授
古谷野潔	九州大学歯学部教授
有地榮一郎	愛知学院大学歯学部教授
朝田芳信	鶴見大学歯学部教授

4. 理事会議長

江藤会長より、理事会の議長の選出について諮られ、学会規則第20条第2項で「会長が理事会の議長となる。」と規定されているが、慣例により、会長の委託を受けた総務理事を議長とするとし、全会了承。

これより以降は、栗原総務理事が議長として議事進行を行った。

5. 役員自己紹介

各理事より自己紹介がなされた。

また、併せて事務局の紹介も行われた。

6. 報 告

江藤会長より、次の資料に基づき、報告がなされた。

日本歯科医学会規則集（平成23年4月）

平成23年度日本歯科医学会事業計画

平成23年度学会会計収支予算書

日歯及び日歯連盟役員名簿

7. 協 議

(1) 役員の前位の決定について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、年齢順による原案を全会了承。

(2) 副会長、常任理事及び理事の業務分担について

栗原総務理事より、役員の仕事分担について資料に基づき諮られ、原案どおり全会了承。

(3) 理事会、常任理事会の開催・運営について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、全会了承。諸会議の年間スケジュールを確認した。主な確認事項は次のとおり。

[理事会]

- 定例理事会は年4回とし、4月、7月、10月、1月に開催する。
- 臨時理事会は必要に応じて、随時開催する。
- 会議時間は、原則として午後3時から同5時までとする。

[常任理事会]

- 定例常任理事会は年8回とし、4月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、3月に開催する。
- 臨時常任理事会は必要に応じて、随時開催する。
- 会議時間は、原則として午後2時から同4時までとする。
ただし、同日に理事会を開催する場合は、午後1時から同3時までとする。
また、学会総会常任委員会を同日に開催する場合は、午後3時から5時までとする。
- 理事会並びに常任理事会当日は、各種委員会及び審議会の開催は避ける。

(4) 常任理事会への委任事項について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、原案どおり委任事項を全会了承。

(5) 常置委員会委員の委嘱について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、各委員会構成員数について原案どおり了承するとともに、委員の人選については会長一任とした。

- 日本歯科医学会誌編集委員会 (3名)
- 英文雑誌編集委員会 (5名)
- 歯科学術用語委員会 (4名)
- 学術研究委員会 (21名)

(各専門分科会より1名推薦)

○学術講演委員会(4名)

○顕彰審議会(6名)

(6) 臨時委員会等の設置並びに委員の委嘱について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、原案とおりの了承するとともに、人選については会長一任とした。

○専門分科会資格審査委員会(4名)

○歯科医療協議会(8名)

○歯科医療技術革新推進協議会(10名)

○専門医制協議会(5名)

○専門医制の在り方検討会(-名)

○歯科診療ガイドラインライブラリー協議会(4名)

○国際交流委員会(5名)

○歯科医学研究所構想検討協議会(9名)

○広報委員会(4名)

○機構改革委員会(7名)

○選挙管理会(5名) / 任期:平成22年4月1日～平成24年3月31日

(7) 関連団体との連携強化について

栗原総務理事より、本学会と関係団体との連携強化を目的とし、理事会オブザーバーとして日本歯科総合研究機構、日本学術会議、国際歯科研究学会日本部会(JADR)より代表者の出席を依頼したい旨諮られ、協議の結果、全会了承。

(8) 事務引継について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、全会了承。

(9) 学会役員就任の挨拶状について

栗原総務理事より、標記挨拶状の文面及び送付先について諮られ、協議の結果、原案に全日本病院協会を加えることで全会了承。

(10) 代表者会議の開催について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案どおり全会了承。開催日時を以下のとおりとした。

[開催日] 第1回会議 平成23年7月11日(月)午後1時30分
第2回会議 平成24年1月13日(金)午後1時30分

(11) 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)への対応について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案どおり全会了承。また、義援金の受け入れ額について報告がなされた。

(12) タイムスタディー調査について

荒木副会長より、タイムスタディー報告書について説明がなされた後、資料に基づき諮られ、協議の結果、原案どおり全会了承。

(13) 歯科保健医療情報収集等事業について

佐藤副会長より、標記について説明がなされた後、資料に基づき諮られ、協議の結果、原案どおり全会了承。

(14) その他

特になし

8. 閉 会

佐藤副会長より、閉会の辞。